

幌別小だより

平成30年8月24日
第7号

＜教育目標＞
心豊かでたくましく生きぬく
実践力のある人間の育成

登別市立幌別西小学校 TEL : 0143-85-2364

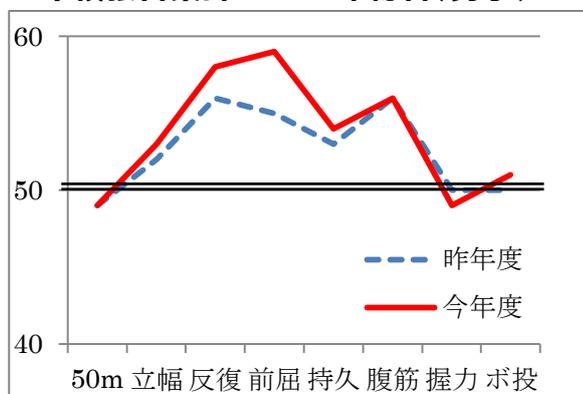
FAX : 0143-85-2025

健やかな体を育む子どもたち ～新体カテストの結果より～

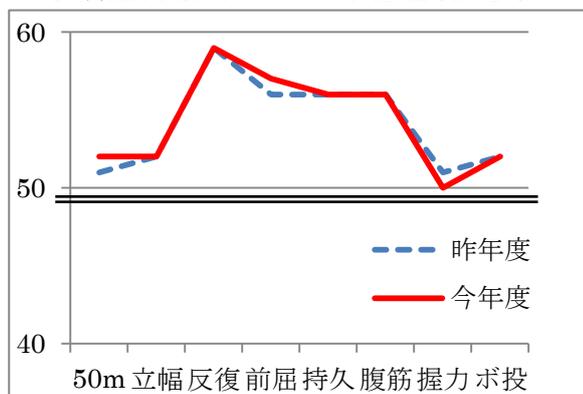
校長 神谷博達

2学期もよろしくお祈いします。さっそくですが、夏休み中に、7月に行った体力テストの結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

本校独自集計 2～6年総合(男子)



本校独自集計 2～6年総合(女子)



- ◇ 全国平均を50としています。全国平均は過年度のものですが、この数値は年度によっての変化が小さいものです。
- ◇ 昨年度と同じ集団で比較をするため、2年生以上をまとめています（1年生も実施しています）。
- ◇ 種目について
50M … 50メートル走
立幅 … 立ち幅とび
反復 … 反復横とび
前屈 … 長座体前屈
持久 … 20mシャトルラン（往復持久走）
腹筋 … 上体起こし
握力 … 握力
ボ投 … ソフトボール投げ



本校は、「全学年が全種目で全国平均以上」というとても高い目標を掲げています。それを本気で目指すことができるだけの結果を出してきたからこそその設定です。

目標には到達しませんでした。が、全学年において6種目以上が全国平均以上となりました。

一昨年度、昨年度の本校平均と比べても男子で大きく伸びており、ますます元気に成長していることがわかります。毎年の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（5年生）では、北海道は全国平均を下回る種目が多いので、大変すばらしいことです。

これは、本校の取組に加え、子どもの運動に対する理解と意識が高い家庭の努力、熱心な指導者や支援者が揃う様々な少年団等が盛んに活動する地域の運動環境などが結集された成果だと考えています。

これまで、課題に対応する体育科の授業改善や「縄跳び」「持久走」など年間を通した体育的活動、新体カテストで本来の力を発揮させるための指導などを工夫してきました。その結果、何よりも自分の体力に関心を持ち、進んで向上させようという態度が育ってきています。また、日常的に休み時間の遊びで汗を流しながら体を動かしていることも成果につながっています。今後もそれぞれの取組をいっそう充実させながら一つ一つ積み上げていきます。

◎夏休み学習サポート



時には先生に助けをもらいながら、それぞれプリントと格闘していました。

◎1学期始業式～5年生が発表しました



◎漢字検定～今回は21名受検。小林先生も頑張っています！

7月15,16日に行われた北海道小学生陸上大会では、6年の日下由菜さんが砲丸投げて全道3位に入賞しました。新聞でも出ていましたが、登別アスリートクラブから出場した子供たちも上位入賞して活躍していました。

9月の予定		
3	月	クラブ 校内放送を利用した非行防止教室
4	火	こぐま号 校内放送を利用した非行防止教室
5	水	PTAふれあい清掃 芸術鑑賞会
6	木	校内放送を利用した非行防止教室 4年食育学習 図書ボランティア
7	金	遠足 [1～5年] 6年生のみ給食有
10	月	児童委員会
12	水	6年修学旅行 5年学年レク
13	木	6年修学旅行 図書ボランティア
14	金	6年回復日
17	月	敬老の日
18	火	明日英語サポート1回目
19	水	放課後学習サポート 児童委員会 (中休み) 弁当交流会 [給食なし] 遠足予備日
20	木	3年温泉体験 図書ボランティア 読み聞かせ 市P連研究大会
24	月	振替休日
26	水	参観日 学校力向上事業学校公開
27	木	明日英語サポート2回目
28	金	持久走記録会
29	土	連合町内会避難訓練

9月の参観日では、他の学校の教員も授業参観します

9月26日の参観日は、市内外の教育関係者が来校する「学校公開」を兼ねています。他校の教員も授業を参観したり、横浜市から講師を招いて「学級を軌道に乗せる日常授業の追究について」という題で教育講演会を実施します。当日は、学級懇談はありませんが、参観授業に加えて、そのあとの研究発表や講演会にも保護者の方の参加が可能です (近くなったら改めて案内します)。

市P連研究大会で、子どものスマホ問題について考えてみませんか？

先日案内を配布した9月20日(木)の登別市PTA連合研究大会は、今回は幌別西小学校が当番校ということで、PTA役員さんにも運営のお手伝いをいただくことになっています。

今回の教育講演会の講師である中谷通恵さんは、子育てや子どものメディア(スマホやゲーム)との関わり方について深い知識を持っている方で、あちこちの講演会で引っぱりだこの先生です。子どものゲームやスマホとの付き合い方について、いろいろなヒントをもらえるとしますので、一人でも多くの保護者の方に参加をいただければと思います。

◆西陵中学校区で子どもに習慣化させたい10項目◆

9月の重点は～「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言おう～

家族同士で意外と言えなかつたりする「ありがとう」。感謝の気持ちを忘れず、そして素直に表現できる子どもに育てたいですね。ついタイミングを逃すとついづらくなる「ごめんなさい」も同じ。大人も子どもも、「自分を省(かえり)みて気が付ける」ことは、人と付き合う中でとても大切なことでしょう。